

# 10年間の歩み

## 1991 - 1992

1991年6月17日京都中ロータリークラブは40名のチャーターメンバーでスタートし、11月2日認証状伝達式(チャーターナイト)を盛大に挙行了。

初代大澤直会長(外科)は「遅しく、健やかに」をクラブテーマとし、創立まもない4月6日香港湾仔RCと姉妹クラブ締結式を行う。また5月15-17日中国広州で開催されたR.I.3450地区の地区大会での晩餐会の席で、湾仔側締結式に会長・幹事十数名が羽織袴姿で出席した。

社会奉仕事業としては、5月9-10日全国顕彰捐信者連絡会第19回京都大会への支援を行った。



5月中旬広州での地区大会の際、湾仔側クラブ締結式に会長、幹事以下羽織袴姿で出席。



創立まもない1992年4月、R.I.2650地区及びR.I.3450地区両ガバナーありあいのもと、京都中RC、湾仔RC姉妹クラブ締結式印式をからす。京都ホテルにて開催、友好の通文を交わす。大澤・バトリック両初代会長。



1993年4月、京都リサーチパークにおいて「おもに喜び、ともに生きる」シンポジウムを開催し、学業並に喜び、興味・関心による国際貢献が示された。



1993年9月、田原町本交流センターにて、京都府連済済会と「ボーターレス野外リクリエーション」を開催し、車椅子乗客と共に参加し、リハビリを兼ねた。



国際ロータリー加盟 認証状伝達式  
京都中ロータリークラブ

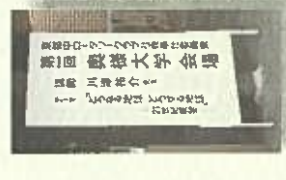
1991年11月2日室ヶ池プリンスホテルにおいて盛大にチャーターナイトを開催。近藤慶夫ガバナー特別代表を中心に、落中RC拡大委員の啓蒙と次期選出代表会員以下京都中RCチャーターメンバー40名と第1回。

1992 - 1993

2代目金田吉造会長(日本料理)は「おもにはばたこう共育・共生」をテーマにかかげ、9月「ボーターレス野外リクリエーション」を滋賀朽木渓流センターにて、京都顕彰連絡会と共催。また、2回にわたり地球環境問題をテーマに川津祐介氏を招き「筑波大学」を開催、青少年事業として、財津一郎氏を講師に「トクイン青年と共に」を開催。4月7日京都リサーチパークにて「ともなひ、ともに生きる」シンポジウムを「21世紀展望-いのち再発見」をテーマに開催した。前年度からの一連の事業を通して「意義ある業績賞」を受賞。



財津一郎氏と会員の懇話会「トクイン」青年と



社会福祉事業「筑波大学」で地球環境問題をテーマに、また青少年事業として「トクイン」青年と共に」を開催。